

第 486 回 番 組 審 議 会

1. 日 時 2013 年 5 月 21 日 (火) 午後 1 時 30 分～
2. 開催場所 テレビ岩手 6 階大会議室
3. 委員総数 12 名

出席委員 10 名

委 員 長	望月 善次
副 委 員 長	福田 泰司
委 員	柴田 和子
委 員	池田 克典
委 員	吉江 信博
委 員	鈴木 正之
委 員	平 英一
委 員	遠藤 雅也
委 員	國分 正人
委 員	千葉 隆史

欠席委員 2 名

委 員	坂本 修
委 員	村川 健一

社 側 出 席 者	檜崎 憲二 (代表取締役社長)
	矢後 勝洋 (特別顧問)
	山口 英二 (常務取締役)
	淵沢 行則 (取締役報道制作局長)
	平井 雅幸 (報道制作局次長)

事 務 局	遠藤 隆 (編成技術局長)
	平井 直子 (編成技術局編成部副部長)

4. 議 題

1. 2013年4月26日(金) 16:25~17:53
「5きげんテレビ：5きげんキャラバン in 北上」
2. 番組種別の公表について
3. その他

5. 意 見

委員側意見

- 今回の番組、5きげんといえば平井アナ。楽しい番組だった。特に子供を集めて家族向きのムードを作った。扱い方、舞台作りが大変楽しかった。サクラの見せ方、クレーンを使って高いところから見せていたが新しい手法がほしい。生放送のカメラで見せなくても展勝地を撮っている写真家や画家でもよかったかもしれない。新しいやり方にチャレンジしてほしい。
- 寒い中でダウンコートを着ていたが、キャスターはせめて春を感じさせるカラフルな服装をお願いしたい。他県のサクラ情報があったのは良かった。カキ小屋の紹介も良かった。
- BGMは歌詞付きで聞きづらかった。イベント紹介、ゴールデンウィークの情報であれば繰り返し流すとか、画面を小さくして流すなどの工夫がほしかった。子供たち、お母さん方が楽しそうにしているのが良かった。
- 北上コロッケがなんで200円もするのか。地元の食材にこだわっていることを紹介してほしい。
- 5きげんキャラバンは5きげんテレビのもつ意味を反映する番組。地域を応援する。元気にする。子供がでて、平井さんが抱っこして和やかな雰囲気が良かった。サクラもそうだが、よく知られていない名所もある。一本桜は各地にある。そういう情報も織り交ぜてほしい。
- 他県の連携のこと、他県の情報があったことは良かった。シフォンケーキ、地元の食材を使っていることの紹介は優しい気配を感じた。
- この時間帯にテレビを見る機会はないので通して見たのは初めて。生放送で桜が咲いていない中でうまい進行。さすがだと思った。咲いていない中でうまく撮っていた。料理の先生のエプロンが桜色。屋台コーナーも楽しくやっていた。
- 5きげんテレビが長く続いている理由はなにか？局の意見を聞きたい。

テレビ岩手側意見

- 視聴者が見ていただいていることに感謝することが大事。番組開始の一年目はこのネタをやりたいという自分たちの思いばかりで、一方通行のやり方だった。2年目からはテーマを視聴者に出すと様々な反応があった。悪質商法などの問題もあった。必要なことはテレビ局と視聴者と情報のキャッチボール。視聴者の意見に毎日目を通してニーズに応えることが大切だと思う。